

木場小だより

令和6年4月30日

小松市立木場小学校
校長 小山貴子

教育目標：自ら学び 心豊かでたくましく、
未来の創り手となる児童の育成



TEL：0761-44-2803
FAX：0761-44-5974
kiba-e@kec.hakusan.ed.jp

授業参観・総会・学級懇談会 ありがとうございました。



25日、令和6年度初の授業参観を行いました。お家の方が来てくださったうれしさと照れくささと緊張が入り混ざった表情の中にも、これからの1年間をがんばろうとする子ども達の意欲が伝わったことと思います。育友会総会にも多くの育友会員の皆様にご参加くださり、ありがとうございました。吉田会長を始め役員の皆様が、どうしたら育友会活動により多くの会員の皆様にご参加いただけるのか、どうしたらより有意義な育友会活動になるかを考えながら開催された初総会でした。学校としても力強いパートナーを得られたことをありがたく思います。

学級懇談会では、各担任から1年間の見通しや、学年に応じた学習の進め方、家庭学習の仕方等について説明させていただきました。学級懇談会は保護者の皆様と担任が子ども達のよりよい成長を願って意見を交換する場です。新しい学年への意欲が高い時期だからこそ、保護者の皆様と思いをそろえて子ども達の指導にあたっていきたいと考えています。3年生以上の親子行事には、学校からも活動を提案させていただきました。「学校の学びを親子でも」を合言葉に、楽しい学びの機会となることを願っています。

新しい学年に慣れたかな？

新年度を迎えて3週間が過ぎました。1年生は、毎朝児童玄関で立ち止まって「校長先生 おはようございます」と元気な声であいさつをします。その1年生を6年生が教室で出迎え、ランドセルから学習用具を出すお手伝いをしたり読み聞かせをしたりしてくれます。17日に始まった給食にも6年生が配膳の手伝いに来てくれました。

どの学級にもそれぞれの「学年のおわりになっていた自分達像」を想像し、自分達の可能性への期待を込めた学級目標が掲げられていました。その「がんばりたい自分達」を支え励まし続けていきます。



命を守る行動をとる！！

19日に、火災の避難訓練を行いました。年度が改まり、子ども達と学校内の避難経路を確認するためです。今回の避難訓練では全員避難のためにかかった時間は3分余りでした。授業中、校舎内での出火の想定で、担任の指示に従い整然と避難する子ども達の姿はとても素晴らしく、消防士さんからもおほめの言葉をいただきました。学校では年間を通して何度も安全指導と避難訓練を行います。様々な場面を想定した訓練を繰り返すことで「いざ」というときに確実に「自分の」「周囲の人の」命を守る行動ができるようになることを期待します。



- ①学校にいるときに火災や地震が起きた時の行動
- ②緊急事態の時に実施する集団登校・集団下校の指導
- ③大型野生動物を見かけたり出会ったりしたときの行動
- ④交通安全と歩行練習、自転車の乗り方指導
- ⑤不審者を見かけたり出会ったりしたときの対応
- ⑥情報に囲まれた社会で生きていくには

ご家庭でも折に触れて子ども達にお話しいただけるとありがたいです。なお、「児童引き渡し」は近年、1年に何度も実施する事態となっておりますので、今年度は「訓練」としての実施はしません。

子ども達も教職員も元気いっぱいの学校であるために

育友会総会での話と重複しますが・・・。

教育目標の変更

単に知識や技能を身に付けるだけでなく、身に付けた知識・技能を生かし、自分の身の回りにいる人々だけでなく様々な人々とのつながりを大切に、物事を「自分ごと」として捉え、考え、行動し、より良い未来を切り開いていく子ども達を育てていきたいとの思いを込め、変更しました。

「元気な子ども達」は、「元気な教職員」によって育まれます。先生も子ども達も元気でいられるために、今年度は以下の3つの取組を行います。

①専科教員との学習

専科教員の最大の利点は、教科の系統性を明確にし、小学校はもちろん中学校までを見据えた指導を行えることです。本校には2名の専科教員が配置されています。英語専科の坂上教諭は3、4年生の外国語活動と5、6年生の外国語の授業を、理科専科の中教諭は3年生以上の全ての学年の理科の授業を担当します。子ども達にとって楽しくて学びの多い授業づくりを行います。

②教員の「得意」を生かした指導

教員の「得意」を生かし、担任以外の学年の授業に関わります。子ども達の資質・能力を確実に高めるとともに、より多くの目で子ども達を見守ることができます。

③副担任制

複数の担任を配置することにより、担任同士が連携し、異なる視点から子ども達のがんばりを見取り、指導に生かすことができます。

これらの取組は、教職員の負担軽減や業務の平準化につながります。そして、教職員が互いに補い合うことで、子ども達への安定した指導が行えると考えています。「チーム木場」として今年度もがんばりますので、地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

